

競技上の注意（個人戦）

審判長：沓内 惇矢

<ルールについて>

- 1 現行の日本卓球ルールを適用する。
- 2 タイムアウト制を採用する。ただし、1マッチに1回、1分以内を厳守すること。
- 3 公認のユニフォームを着用し、2021年度登録の日本卓球協会ゼッケンを着用する。
- 4 新型コロナウイルス感染症対策として、本大会は次の事項を設ける。
※二重下線部は前回大会からの変更点（緩和）です。
 - (1) ダブルスはベスト8決定（男子5回戦・女子4回戦）、シングルスはベスト16決定（男子5回戦・女子4回戦）からアドバイザーに入ることができる。
 - (2) 試合前後の握手などの身体を接触させる挨拶は行わない。
 - (3) ダブルス・シングルスともチェンジエンドを実施する。
 - (4) 複数コートでのボールの混在を避ける。
(ボールが競技領域外に出た場合、選手自身で拾いに行き、他コートの選手等が拾わない。)
 - (5) 大会中に大きな声で会話、応援等をしない。
 - (6) 競技中以外はマスクを必ず着用し、ソーシャルディスタンスを保つ。

<進行について（別紙1・2）>

- 1 タイムテーブルをもとに、ベンチコール方式によって進行する。
(あくまでも試合予定時刻の目安である。また、当該コートでの実施とは限らないため、放送に注意。)
- 2 1日目の第1試合の審判は別紙記載の選手が行う。以降は原則、敗者審判による。
- 3 男子シングルス3回戦以降ならびに女子シングルス2回戦以降の敗者は進行席にて順次、県大会出場登録を行う。
- 4 1日目は男女ともダブルスを決勝まで、シングルスは2回戦までの試合、2日目は県大会出場決定戦・順位決定戦を含む、残り全ての試合を実施予定とする。

<県大会出場決定戦・順位決定戦について（別紙3）>

- 1 別紙3によって県大会出場決定戦および順位決定戦を実施する。
- 2 試合方式はすべて3ゲームマッチ2ゲーム先取とする。

<県大会について>

- 1 日程 令和4年2月5日（土）～6日（日）
- 2 場所 福山市総合体育館
- 3 出場者数 男子ダブルス56組・シングルス104名 女子ダブルス32組・シングルス64名
- 4 県大会への出場権を獲得したチームの代表者は、派遣依頼を本部にて受領すること。